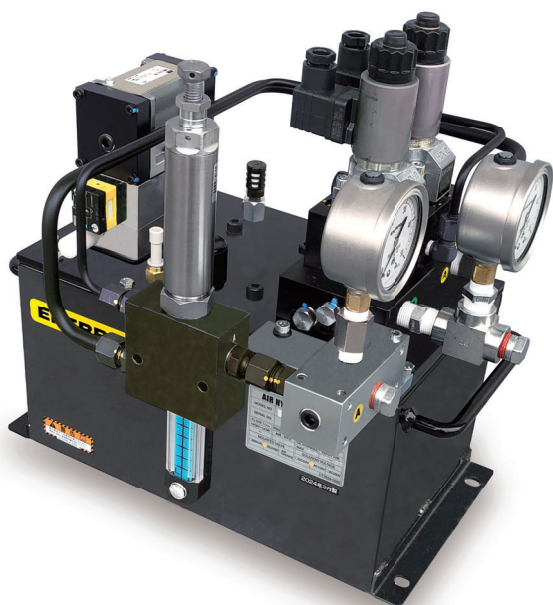
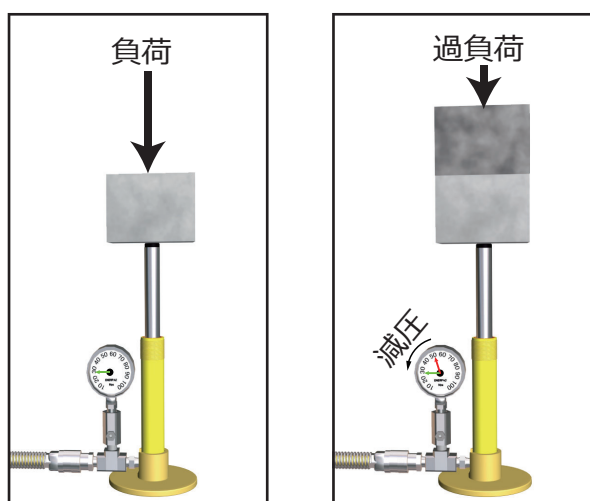


ZAJ065EE470 型 RDV-50R減圧弁（内部リリーフ弁内蔵）搭載 エア駆動油圧ポンプ作動説明

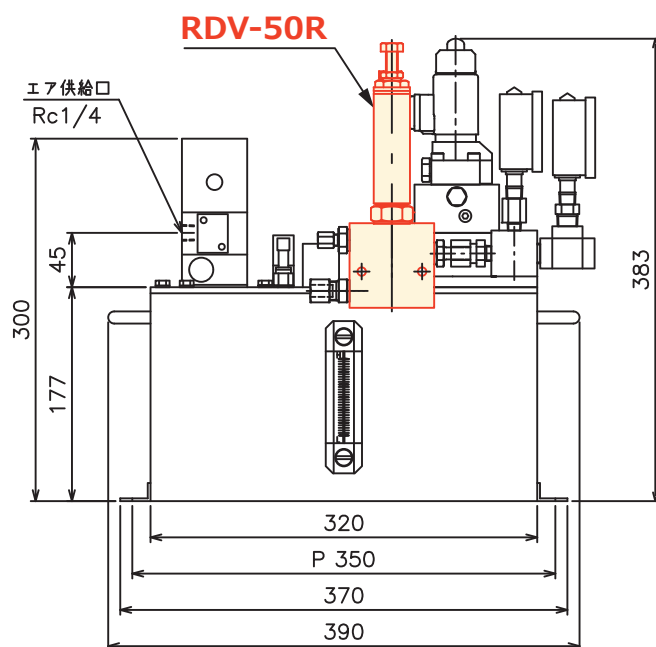
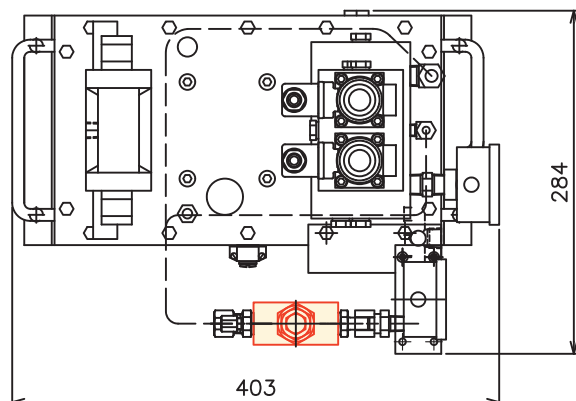


- ① シリンダに供給する作動油を 1 台のエア駆動油圧ポンプで、**A** と **B** のシリンダそれぞれに違った油圧圧力で制御できるポンプです。
- ② 油圧回路図の **A** のシリンダを **RDV-50R** 減圧弁で 18 ~ 38MPa の圧力範囲で一次側圧力を二次側圧力として減圧できます。
- ③ クランプなどでは周辺環境温度が上昇したり、又は下記イラストのようにシリンダの負荷が変化して初期設定圧力より上昇しても、**RDV-50R** に内蔵されているリリーフ弁で素早く初期設定圧力に自動的に減圧して修正されます。



- ④ 上記イラストはシリンダで負荷を支えています。外部からの過荷重が作用するとシリンダの内圧が上昇しますが、**RDV-50R** はその過荷重による圧力上昇を自動的に減圧し初期設定圧力に修正します。
- ⑤ システムが作動している間でも、減圧弁の調整は手動で調整可能で逆圧制御リリーフ弁の調整も自動設定されます。

寸法図



油圧回路図

